



けやき

vol.046

医療法人社団協友会
東川口病院 広報誌

病院 理念
皆さんに愛し愛される病院となること

院長の挨拶

昨年は医療機関の皆様の協力を得て、地域の方にふれあい健康フォーラムや公開講座などを活発に催すことができました。本年も昨年以上に地域の皆様に貢献できるように努めていきたいと思っております。

また、ご利用いただく皆様にさらに良い医療を提供できるように客観的に自分たちを見直す機会と思い、11月には病院機能評価の受審を控えています。

さて、2020年には東京オリンピック開催が決まり、日本中がこれから盛り上がってくると思いますが、東川口病院が皆さんに愛し愛される病院となるよう、我々、職員一同も邁進して参りますので、本年もご指導ご協力の程何卒よろしくお願い致します。



院 長 田 辺 知 宏



第2回ふれあい健康フォーラム

2015年11月14日（土）13：30より戸塚公民館にて第2回ふれあい健康フォーラムを開催しました。ふれあい健康フォーラムって何?? 公開講座と何が違うの??と思われる方も多いかと思えます。公開講座は東川口病院単体で行っているものに対し、ふれあい健康フォーラムは地域の医療機関、福祉施設、介護事業所などと共同で行っているものになります。

第2回の今回は『済生会川口総合病院の石丸先生より脳卒中のお話』、『戸塚地域包括支援センターの矢作さんより地域包括支援センターのお話』、『当院の後藤先生よりピロリ菌感染と胃がん検診のお話』の3つの講演を行い、講演の開始前には無料相談会・足計測・骨密度検査、休憩中にはリハビリ体操も行いました。あいにくの悪天候でしたが、来場者176人と大盛況のうちに終わることができ、盛沢山の内容で有意義だったとの声も多数いただきました。

今後も地域のさまざまな医療機関・施設・事業所と連携をとりながら、地域の方々が安心して生活できるように、いろいろな情報を提供していきたいと思えます。

次回は2016年2月6日（土）14：30～戸塚公民館にて、糖尿病のお話、栄養科からのお話を予定しております。参加費・申込は不要ですので、お気軽にご参加ください。



医事課紹介

患者様やお見舞いで来院される方など、病院を訪れる方のほとんどが入口にある受付窓口で立ち寄ります。そして受付窓口で働いている職員が医事課職員です。

当院では外来担当17名、入院担当5名の合計22名の職員で、1日平均 外来420名、入院172名の患者様対応を行なっています。病院に来院される理由は様々ですが、患者様にご満足頂けるよう、丁寧で分かりやすい対応を心がけ、日々業務に取り組んでいます。

医事課の主な業務としては、受付業務、会計業務、保険請求業務があります。まず、受付業務は診察受付や診療科への案内、健康診断の案内、各種証明書の受付などを行なっています。

会計業務は診療内容を点数化し、治療費の計算を行ないます。近年、算定基準が複雑化する傾向にありますが、早く正確に対応出来るよう努めています。

保険請求業務は患者様が窓口で負担する金額以外の治療費をとりまとめ、1ヶ月単位で社会保険や国民健康保険へ請求を行なっています。

医事課は他の専門職種と違い、直接医療を施すことは出来ませんが、患者様が安心して診療を受けて頂けるように、誠心誠意対応させて頂きます。お困りの事が御座いましたら、お気軽にご相談下さい。



C型肝炎ウイルスが日本から消えてなくなる？

C型肝炎ウイルス(HCV)と言う名前を耳にした方は多いかと思います。このウイルス(HCV)は慢性肝炎、肝硬変、肝細胞癌を引き起こす原因として最も重要なものの一つです。

ウイルス(HCV)が発見されたのは今から27年前(1989年)で、HCVを駆除する治療としてインターフェロン製剤を注射にての治療が1992年に国内で始まり、治りにくいウイルスタイプ(1b型)では当初、わずか数%の駆除率でした。その後リバビリンとの併用、投与期間の延長、週1回投与型のインターフェロンの登場などによる治療法の進歩にて約50%に上昇、さらに2011年からは直接作用型抗ウイルス薬(DAAs)を併用することにより約90%の人に奏功するようになりました。



副院長 成田 亨
肝臓学会認定専門医

しかし、インターフェロンを用いての治療では、発熱・全身倦怠感・食欲不振や、さらにはうつ症状が出現することもあり、インターフェロン治療中は多くの方が身体的・精神的な苦痛を感じておられました。そこでインターフェロンを使用しないでの治療が待望されておりましたが、2014年9月から2種類の飲み薬(DAAs)を24週間服用するだけでの治療法が開始され、さらに2015年夏からは12週間だけの治療が可能となりました。

この2種類の経口直接作用型抗ウイルス薬(DAAs)の併用治療では、インターフェロン投与の際に認められた副作用もほとんどなく、多くの方への治療が可能となりました。また治療効果も高く、治験(発売前の調査)の段階でも約95~99%のウイルス駆除率が得られており、数年のうちに撲滅されるかも知れません。このように治療法の進歩もあり、また埼玉県からの肝炎医療費助成金制度を利用できますので、この機会に治療されてはいかがでしょうか。

豊年祭りに参加して

2015年11月上旬、毎年恒例の豊年祭りに当院の看護師が救護班として参加しました。地域の催しものに当院の職員が数多く参加しています。10月には地域の運動会に参加し、徒競走やリレーでの転倒による擦過傷の方々の処置をさせていただきました。



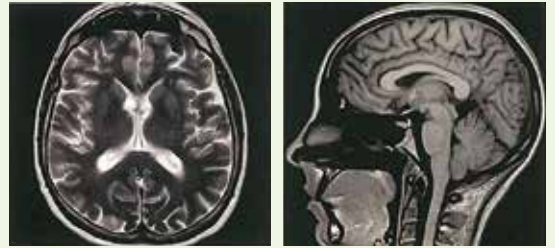
さて、今年の豊年祭りは約5000人/1日参加されたと伺いました。お子様からご年配の方まで、幅広い年齢層の方々にぎわっていた豊年祭りでしたが、怪我をする方、気分を悪くする方が出ることなく、無事に終えることができました。

当院は、病院内だけではなく病院外での活動もしているので、今後も地域の方々との交流を大切にしていきたいです。



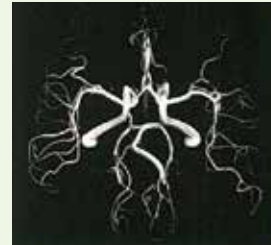
脳ドックで早期発見!

東川口病院では2015年9月28日からMRIが新しくなりました。この機会に脳ドックを受けてみませんか?
大切な人と充実した人生を送るために、早期発見、早期治療が肝心です。是非、年に一度脳ドック健診を!



また受診して頂いた方には、撮影した画像データやクーポン券をプレゼントしています!

予約は総合受付又はお電話にて受付けております。わからないことがありましたら、院内の脳ドックポスターをご覧頂くか、総合受付までお問い合わせ下さい。



東川口病院 外来診療について

【受付時間】 午前(8:00~12:30) 午後(13:00~17:15) 平成28年01月04日現在

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	○
神経内科	午前				○		
肥満外来(予約制)	14:00~17:15					○	
循環器科	午前	○	(予約制)○	○	○		○
	午後		(予約制)○			14:30から診察○	
整形外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
骨粗鬆症外来(予約制)	15:00~16:30					○	
外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後		○	○		○	
消化器外科	午前					○	
	午後					○	
脳神経外科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	
皮膚科	午前		○				
	午後	○		○		○	
泌尿器科	午前				○		
	午後				○		
小児科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○					
	予防接種(予約制)		14:00~15:00 予防接種	14:00~17:15 予防接種		14:00~15:00 予防接種	
耳鼻咽喉科	午前	○	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○	

☆救急対応、緊急手術等でやむを得ず診察時間が変更となる場合がございます。
☆お電話での診察予約、お薬のご依頼はお受けしていません。
☆各診療科の担当医師については病院ホームページを閲覧していただくか、総合案内までお尋ねください。
☆その他ご不明な点等につきましては総合案内までお問い合わせください。

地域活動委員会から一言

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。今回は私の最近の趣味のウォーキングのお話をしたいと思います。ウォーキングは多くの健康効果があり、毎日の生活にも取り入れやすい運動です。筋力向上、心肺機能の向上、脂肪燃焼、ストレス解消、うつ予防や認知症予防など健康にいいことがたくさんあります。今の時期は寒く運動するのも億劫ですが、ぜひ習慣にして心肺機能や免疫力を維持しましょう。

地域活動委員会 平野



上尾中央医科グループ
医療法人社協友会 東川口病院

内科・神経内科・消化器内科・外科・消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科
皮膚科・耳鼻咽喉科・循環器科・泌尿器科・リハビリテーション科・麻酔科

携帯サイト・QRコードから簡単アクセス!
当院Facebookもあります!是非ご利用ください。

〒333-0801
埼玉県川口市東川口2-10-8
TEL:048-295-1000
FAX:048-295-5501
http://www.e-kawaguchi-hp.jp



※東川口病院へのアクセス方法※

- ・JR武蔵野線東川口駅下車 徒歩5分
- ・埼玉高速鉄道(南北線直通)東川口駅下車 徒歩5分

